

平成30年(2018年)3月28日(水曜日)

三島・源兵衛川 世界水遺産登録

県が発表

衛川は1500年代に完成した農業用水で、近年は都市化の影響で環境が悪化していた。市民が中心になった保全活動で清流がよみがえり、現在は市民やNPO、企業など多様な関係者が管理に携わる。

世界水遺産は人間社会と環境との共生を目指す人々が築いた歴史的な水管理システムや組織、規約を顕彰する制度。源兵衛川は2016年11月、国際かんがい排水委員会の世界登録された。

県は27日、三島市の市街地を流れる源兵衛川の管理・再生システムが世界水会議(WWC、本部・フランス)が主催する世界水遺産に登録されたと発表した。申請したのは中郷用水土地改良区とNPO法人グラウンドワーク三島。WWCは19日、ブラジル・ブラジリアで開かれた世界水フォーラムで登録を決め、表彰式を開いた。源兵